

まちのできごと

大豊町消防団 板送り嶺北大会



8月21日、土佐町で嶺北消防団連合会主催の板送り大会が開催され、嶺北4町村の消防団全23チームが日ごろの訓練を基に技術を競い合いました。
本町からは、7月に行われた大豊大会上位7チームが出場し、大杉分団杉部が見事、準優勝の成績を収めました。

あったかハートふれあい大会



9月7日、大豊町総合ふれあいセンターで、“こころとこころをつなげよう”をテーマに、嶺北地区あったかハートふれあい大会が開催されました。
会場は大盛況で、参加者はわなげやバルーンアート、世界にひとつだけのうちわづくりなどを楽しんでいました。
最後には、参加者全員でダンスを踊るなど、和やかな雰囲気の中で交流を深めていました。
今回は、本山町での開催となります。

防災研修会



8月29日、大豊町総合ふれあいセンターでヘルスメイト、民生委員・児童委員合同の防災研修会が開かれ、27人が参加しました。
今回の研修は、熊本地震災害をうけ、また、必ず起こるとされている南海トラフ地震に備え、初めてヘルスメイトと民生委員・児童委員合同での開催となりました。
災害食の実習では、缶詰や乾物などを使用した災害食を調理・試食し、その後、大豊町タイムラインについて勉強しました。

大豊町体育会相撲部



8月28日、大杉農村広場相撲場で、第36回嶺北チビッ子相撲大豊大会が開催され、大豊町体育会相撲部の子どもたちが出場しました。
それぞれ、学年別個人戦で健闘し、団体戦では見事に優勝！前回の嶺北相撲選手権大会に続き、2つ目の優勝旗を獲得しました。

地域おこし協力隊 集落支援員 がゆく！

Vol.5



大豊ゆとりファームで6月1日より地域おこし協力隊として活動しています。吉田裕香です。
東京都の出身で子どものころから田舎暮らしに憧れがあり定住先を求めてあちらこちらへ。友人の誘いもあり10年前に神奈川県小田原市（二宮金次郎生誕地）に住み、農業を始めました。東京から近く、富士山も見え、川、山もあり、ほど良い田舎でした。東京への通勤圏内ということもあり、数年前から田んぼや畑が家々となり、私の借りていた畑も宅地化することになりました。もう少し田舎に住みたいと思いはじめたころ、友人から地域おこし協力隊のことを聞き、いろいろと調べていくうちに自分に合った活動内容の大豊町へ応募しました。四国に来るのは2回目、高知県は初めてだったので不安はありましたが、自然の豊かさ、人の良さにふれ定住することに決めました。
ファームでの活動はハウス、露地での農作業です。神奈川で農業をやっていたときには雨の日は休むということを決めていたのでハウスを持っていませんでした。なのでハウスで野菜を栽培するというのははじめてです。今までやってきた自然に任せ通りの栽培とは違って、ハウスの開け閉め、水管理、栽培の仕方など日々勉強です。夏の暑い時期でのハウス作業を乗り切れるか心配でしたが、今のところどうにか乗り切れそうです。
今お借りしている家は念願でもあった縁側があり、そこから眺める対岸の景色が大好きです。ただ好きというだけで過ごすわけにもいかず、家の周りや花壇の草が気になり始めてきました。見るたびに今度の休みにと先延ばしてきましたが、先日やっと花壇と家の周りの一部の草取りをしました。畑の雑草はわかりますが、花壇となるとどれが草なのか花なのかかわからず、とりあえず雑草だと思うものを抜いてみました。結局、花壇に残ったのはニラの花だけ!! 草取りは難しい。
こちらに来て、あっという間に3カ月が過ぎました。これからも大豊町で楽しい時間を過ごしていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

大豊ゆとりファーム 地域おこし協力隊 吉田 裕香

ご存じですか？

被災建築物応急危険度判定

地震で被災した建物について、余震で倒壊するなどの危険性があるかどうかを判定して表示を行うものです。
国や地方公共団体、建築関係団体などが連携し、被災地域に判定士を派遣して行います。
大きな地震が起きると建物は少なからずダメージを受け、倒壊は免れていても地震に対する強さが弱まっ



詳しい内容については、今後お知らせしていきますので、ご理解、ご協力をよろしくお願いします。

問い合わせ先…住民課 二谷

「燃えるごみ」を出している収集所と同じ場所に出してください。

収集場所

《対象品例》
CD、DVD（ケースを含む）、ビデオテープ、カセットテープ（ケースを含む）、バケツ、タッパ、風呂のふた、洗面器、食器、使い捨てのスプーンやフォーク、ボールペン、おもちゃ、衣装、ケース、洗濯バサミなど。



「硬質プラスチック製品」とは、プラスチック製の「商品」として販売されているものです。これにはプラスチックが表示されていません。

収集曜日
毎週一回指定する曜日（後日収集カレンダー配布予定）

ている可能性が有ります。大きな地震の後には数回の余震が予想されますが、弱くなった建物は、余震によって倒壊したり部材が落下したりして人的被害を起す可能性があります。このため、被災者がそのまゝ家に避難しているのを避けるために、判断する必要がある活動と並行して、応急危険度判定を行う必要があります。

判定結果は3種類のステッカーを建物の出入口などに貼り付けて表示します。 ステッカーはそれぞれA3サイズです。		
(緑)	(黄)	(赤)
この建物は使用可能です	この建物に立ち入る場合は十分に注意してください	この建物に立ち入ることは危険です

第2回

大田口小学校備品せり売りを行います

- せり売り物件**
◆放課後子ども教室に使用する教室および体育館を除く、町が指定する旧大田口小学校備品（机・椅子・ロッカー・たんす・実験器具・音楽器具・本・食器など）
- 日時・場所**
◆10月10日（月・祝） 午前9時30分から
※午前9時から物件の供覧を行います。
◆旧大田口小学校
- せり売りの方法**
◆開始時刻になりましたら、各階に分かれ、同時進行で各部屋を回り、指定する備品ごとに口頭で金額の提示を行います。
◆最低価格を超え、かつ最高価格を提示し、有効な競争を行った方を競落者とします。
- せり売りの無効**
◆参加資格のない方、およびせり売りに関する条件に違反した方が参加したせり売り。



5 せり売りに参加できない方

- 破産者で復権を得ない方。
- 地方自治法施行令第167条の4第2項第1号から第6号の規定に該当する方（公正な取引の違反）で、当該事実があった日から2年を経過しない方。
- 公有財産に関する事務に従事する職員で、地方自治法第238条の3の規定に該当する方。

4 その他

- ◆せり売りの保証金は免除されます。
- ◆代金は、即日現金納付となります（つり銭のいらないようご配慮ください）。
- ◆競落した備品は原則当日引き取りでお願いします。
- ◆一度納付いただいた代金は、返金できません。備品の返品もできません。
- ◆せり売り対象の備品は、古いものが多く動作確認等行っていない旨をご了承の上お買い求めください。備品についての瑕疵担保責任は負いかねます。



問い合わせ先…総務課企画財政班 兵頭